

会 議 録

| | |
|------------|---|
| 会議の名称 | 平成29年度第5回「忍川・酒巻導水路」川の国埼玉はつらっプロジェクト推進協議会 |
| 開催日時 | 平成29年10月26日(木) 開会：午後1時30分 閉会：午後3時00分 |
| 開催場所 | 行田市役所305会議室 |
| 出席者(委員)氏名 | 自治会連合会：栗原委員、橋本委員、佐藤委員、羽鳥委員 地域活動団体：今村委員、湯澤委員、小林委員、田口委員、五十幡委員、根岸委員(代) 埼玉県：藤井委員、木田委員、中村委員、塚本委員、高山課長(代) 行田市：樋口会長、岩田委員、蓮沼委員、吉田委員、小山主査(代)、五十幡委員、田島委員、加藤委員、広田委員(代) |
| 欠席者(委員)氏名 | 自治会連合会：江原委員、高澤委員 行田市：前島委員 |
| 事務局 | 企画政策課：川上主幹、守主任、福田主事 |
| その他関係機関出席者 | 埼玉県行田県土整備事務所：落合主任 埼玉県加須農林振興センター：竹尾技師 |
| 会議内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりの取組について ・川の整備内容について ・その他 |
| 会議資料 | <ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・資料1まちづくりの取組【行田市】 ・資料2忍川平面図【行田県土整備事務所】 ・資料3酒巻導水路レイアウト図【加須農林振興センター】 ・2017ぎょうだ夢まつり出展概要について ・『未来へ残したい行田の自然八景』ウォーク |
| その他必要事項 | 傍聴者 なし |

| 発 言 者 | 会議の経過（議題・発言内容・結論等） |
|--------------|--|
| 司 会 | 1 開会 2 あいさつ 樋口会長 3 議事 |
| 議 長 | <ul style="list-style-type: none"> ・本日の会議は原則公開となっている。 ・それでは、本日の議事に入る。議事の（１）「まちづくりの取組」について、事務局から説明をお願いします。 |
| 事 務 局 | <p style="text-align: center;">＜資料１及び２０１７ぎょうだ夢まつり出展概要により説明＞</p> |
| 議 長 | <ul style="list-style-type: none"> ・ただいまの説明に対し、ご意見やご質問等があればお願いします。 |
| 橋本委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・水城公園の駐車場についてであるが、ホテイアオイや桜が咲いている時期には駐車場が不足し、駐車できないとの話がある。また、魚釣りの人が終日利用している状態である。例えば午前１１時から観光客を優先するなど、観光客向けに駐車場を確保するような対応をお願いしたい。 |
| 五十幡委員 (市) | <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の問題は市全体としても課題となっている。そのため、既存のバスターミナル駐車場のほか、忍・行田公民館の敷地に来年度新たに駐車場を整備する予定である。陸王や日本遺産認定を受けて観光客が特に週末に訪れており、駐車場が不足している状況である。市有地も限られており、駐車場は誰でも利用できる施設であるため制限は難しいが、魚釣りをする方との調整など進めていくなど、今後も検討していく。 |
| 議 長 | <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりの取組は本会議で決定とさせていただくが、何か意見はあるか。 <p style="text-align: center;">＜意見なし＞</p> |
| 議 長 | <ul style="list-style-type: none"> ・よろしいか。ではまちづくりの取組については本案で鋭意進めていく。 ・続いて、議事の（２）「川の整備内容」について、行田県土整備事務所から説明をお願いします。 |
| 行田県土 | <p style="text-align: center;">＜資料２により説明＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの協議の中で遊歩道整備、親水護岸、河床の整備が出ていたが、遊歩道整備については、吹上橋から皿尾橋の６２０ｍの区間を実施する。 |
| 議 長 | <ul style="list-style-type: none"> ・三角スペース以外の箇所の工事については今回の協議会で決定したい。まずは舗装を行い、ベンチなどを設置していく形でよいか。 |
| 今村委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ベンチを設置するという意見があったが、たとえば総合公園の西側にベンチが |

| | |
|------|--|
| | <p>設置されているが利用者を見たことがない。せっかく作っても木陰がないと休憩できない。川のまるごと再生プロジェクトでも休憩ができるように整備してもらった。線路側に植樹してもらえば三角スペースに木陰ができるのではないか。また、四阿についても、ものづくり大学に協力してもらうのはどうか。</p> |
| 議長 | <ul style="list-style-type: none"> ・植樹は可能なのか。 |
| 中村委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・行田県土として設置可能な施設は河川施設のため、どこが主体となって設置や管理を行うか調整する必要がある。 |
| 今村委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理の問題についてであるが、三角スペース付近は二持田蔵場自治会区域内ではないかと思う。 |
| 議長 | <ul style="list-style-type: none"> ・木陰を設けた休憩スペースというイメージでよいか。本日決定しなければ、今後のスケジュールに影響が出るのか。 |
| 行田県土 | <ul style="list-style-type: none"> ・年度内に工事を進めていきたいため、年度末まで方針の決定が引っ張られてしまうと厳しい。年内には具体的な方針を決定してもらいたい。 |
| 議長 | <ul style="list-style-type: none"> ・一旦舗装してしまうと、その後の工事は難しいのか。 |
| 行田県土 | <ul style="list-style-type: none"> ・全面的に舗装を行った後となると、一度舗装を剥がす必要があるため難しい。ただし、設置予定箇所の手前まで舗装を行っておくことは可能である。 |
| 議長 | <ul style="list-style-type: none"> ・本会議で決まらない場合、次回までに案を出して決めるということは可能か。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・本日、この場で決定するのは難しいと思うので、後日委員の皆様から意見を出していただくか、先に舗装を周りだけ行ってもらうなどの対応としたい。 |
| 議長 | <ul style="list-style-type: none"> ・改めてスケジュールについては検討することとする。 ・次に、酒巻導水路の整備計画について、加須農林振興センターから説明をお願いします。 |
| 加須農林 | <p style="text-align: center;">＜資料3に基づき説明＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水路の形状は、下流側の整備済み区間との整合性及び遊歩道の用地を確保するため、L型の水路とさせていただきます。また、田んぼ及びソーラーパネルの箇所については車が通れる幅員ではないため、待避所は設置せず、水路の整備の延長を優先して行いたいため、遊歩道も設置しない。 |

| | |
|-------|--|
| 議 長 | <ul style="list-style-type: none"> ・ただいまの説明に対し、ご意見やご質問等があればお願いします。 |
| 湯澤委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・階段を設置する場合、春から秋の期間は下に降りられないのか。 |
| 加須農林 | <ul style="list-style-type: none"> ・その時期は水位が高く危険なため、降りることができない。 |
| 湯澤委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・冬だけとなると、冬に水に触りたいと思う人はほとんどいないと思う。酒巻導水路周辺は住宅も多いが、子どもたちが入って遊んでいる姿も見ない。階段があっても利用しないのではないかと感じる。また、国道125号の西側の遊歩道は不要かと感じる。植栽が全くないというのも寂しいので、多少あったほうがよいと思う。 |
| 五十幡委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ポタリングの推進もあることから、何もないよりも植栽や木陰などがあったほうがよいのではないかと思います。 |
| 小林委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・現地視察の際に、橋の改修の話が出たが、それに対する回答がない。 |
| 加藤委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・前回の協議会でもお話をさせていただいたが、新たな橋を架けるかどうか検討中である。 |
| 湯澤委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・植栽帯にベンチを置くことは可能であるか。 |
| 加須農林 | <ul style="list-style-type: none"> ・可能である。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・設置となると市の設置となる。 |
| 田口委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・酒巻導水路について、水を送る用途のほかに生物に配慮するという発想はないのか。生物が住みつけるという用途はなく水路を整備しているのか。 |
| 今村委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・生物に配慮した水路ということも理解できるが、川幅、遊歩道を確保する問題もあることから、L型水路になったのではないかと理解している。花見橋から長郷橋までの区間と今回の区間は違う形をとっている。花見橋から長郷橋までの区間は生物に配慮した設計であるが、今回は遊歩道を設置する関係でこのような形となっているのではないかと思います。 |
| 加須農林 | <ul style="list-style-type: none"> ・全国的に見れば、生物に配慮した導水路も存在するが、冬場は水位が低くなっているため、実際に生物が住みつけるかという部分は難しいのではないかと思います。 |

| | |
|-------|---|
| 栗原委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・階段は管理用となっているが、この管理用の意味について詳細を教えてください。 |
| 根岸委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・管理用とは、冬場の水がなくなる時期に、捨てられたゴミの撤去や清掃などを行うほか、災害時の点検などで使用するものである。 |
| 今村委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・植栽はあったほうがよいと思う。また、ポタリングを考慮して歩道幅を確保すると思うが、できれば花があったほうがよいと思う。行田の花は菊と蓮であるが、行田の公園には菊が植えられていない。小菊など様々な種類があり、秋に咲く花などはなかなかないので、市の公園に菊を植えるなどの活用をすべきである。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・今ご提示いただいている3案から決定したい。桜を植えるレイアウト1を推す意見が最も多いが、レイアウト1でよいか。 |
| 田島委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・レイアウト1は、植栽の間隔が狭いのではないか。待避所が16mとなっており、狭くなるおそれがあると思うので、検討してもらいたい。 |
| 議長 | <ul style="list-style-type: none"> ・待避所の近くの植栽を無くすというイメージか。 |
| 田島委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・それも可能であるが、間隔が揃っていたほうが見栄えが良いので、20mを40mにするなどの対応がよいと思う。 |
| 水辺再生課 | <ul style="list-style-type: none"> ・20m間隔だと過密だと思われる。例えば、電柱は40～50mに1本入っている。電柱ほど高いものではないと思うが、成長するとかなり過密に感じるのではないか。また、川に植えられた桜に関する苦情の相談がある。今回の箇所は住宅街に面している場所であるため、葉が落ちたり、虫が付いたり、枯れ枝になってしまうものもあると思われる。そのため、間隔については検討する必要がある。 |
| 橋本委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ボックスカルバートに植えるため、そこで育つ木ということでコヒガンザクラを植えてもらったと思う。そのため、非常に大きくなるという心配はない。40m間隔になってしまうとまばらになる。この課題は川のまるごと再生プロジェクトの際に検討課題として挙げられ、解決済みとなっているはずである。20m間隔は前プロジェクトの延長なのでそこまで幅広くはないと考える。待避所の周りの植栽は減らし、下に菊などを植えるのはよいと思う。 |
| 議長 | <ul style="list-style-type: none"> ・川のまるごと再生プロジェクトの際に待避所は造ったのか。 |

| | |
|---------------------|--|
| 加須農林 | <ul style="list-style-type: none"> 待避所は前回のプロジェクトで造ったものであるが短いものである。また、植栽の間隔も短く、約15m間隔である。 |
| 田島委員 | <ul style="list-style-type: none"> 平面図を見た限りではそのように感じたが、皆様の総意であるならば問題はない。 |
| 議 長 | <ul style="list-style-type: none"> この案で決定してよいか。また、植栽を植える間隔については時間的な余裕はあるのか。 |
| 加須農林 | <ul style="list-style-type: none"> 年内に決めていただければよい。 |
| 議 長 | <ul style="list-style-type: none"> レイアウト1で決定してもよいか。 |
| <p><意見なし></p> | |
| 議 長 | <ul style="list-style-type: none"> では、酒巻導水路の整備についてはレイアウト1で決定させていただく。 次に、議事の(3)「その他」とあるが、事務局から何かあるか。 |
| 事 務 局 | <ul style="list-style-type: none"> 今村委員から自然八景ウォークの資料をお持ちいただいているので、説明をお願いします。 |
| 今村委員 | <p><資料『未来へ残したい行田の自然八景』ウォーク』に基づき説明></p> |
| 事 務 局 | <ul style="list-style-type: none"> 次回開催の日程については、酒巻導水路の実施設計などのスケジュールが現時点で未定であることから、今後事務局で調整し連絡させていただく。また、先ほど酒巻導水路の植樹について、コヒガンザクラを植樹する場合、さくらロータリークラブ様へ別途相談させていただく。 |
| 議 長 | <ul style="list-style-type: none"> 本日の協議会は、「忍川の工事方法」、「三角スペースの有効活用について行田県土と市で調整し、追って委員の皆様と連絡する」、「酒巻導水路の整備についてはレイアウト図の1番を採用とし、遊歩道については東側の延伸を優先する」ことを決定させていただいた。これにて議事を終了する。長時間にわたり慎重審議いただき、ありがとう。これをもって、議長の職を解かせていただき、事務局に進行をお返す。 |
| 事 務 局 | <ul style="list-style-type: none"> 以上をもって、第5回川の国埼玉はつらつプロジェクト推進協議会を閉会する。 <p style="text-align: center;"><閉 会></p> |